



The Y's Men's Club of Sendai

仙台ワイズメンズクラブ 2016 年 9 月報

- 国際会長主題 「私たちの未来は、今日より始まる」
- アジア地域会長主題 「ワイズ運動を尊重しよう」
- 東日本区理事主題 「明日に向かって、今日動こう」
- 北東部長主題 「明日のために、いま土台を築こう」
- クラブ会長主題 「笑顔で今活動を」～出愛・ふれ愛・学び愛～

会 長 吉田一恵
 副 会 長 佐々木絹子
 書 記 横倉 純
 会 計 田中京子
 メネット会長 田村成子
 担当主事 鈴木陽子

仙台クラブ事務所 : 〒980-0822 仙台市青葉区立町 9 番 7 号 仙台YMCA内
 仙台クラブ Facebook: <https://www.facebook.com/sendaiys/>

<今月の聖句>

「何事にも時があり、天の下の出来事にはすべて定められた時がある。生れた時、死ぬ時、植える時、植えたものを抜く時、殺す時、癒す時、破壊する時、建てる時、泣く時、笑う時、嘆く時、踊る時、石を放つ時、石を集める時、放つ時、裂く時、縫う時、黙する時、語る時、愛する時、憎む時、戦いの時、平和の時、人が労苦してみたところで何になろう。」

コヘルトの言葉 第3章1節～9節

9月例会について

日時 : 9月20日(火)
 19:00~21:00
 会場 : 仙台YMCA立町会館
 203教室
 内容 : 国際大会参加報告
 今澤智代さん



巻頭言「夏のイベント」

永井 孝憲

暑い夏が続いていたと思えば急な台風の襲来が続きそして気が付けば秋の気配が感じられる、季節の移ろいは早いものです。熊本地震に続き台風被害の連続で深刻な被害が報道されております。亡くなられた方にお悔やみ申し上げるとともに被災者の方々の復興、復旧を心から祈念したいと思います。

さて、YMCA や Y,s の活動計画も次々と消化されてまいりました。担当の皆様本当にお疲れさまでした。また次の行事に向けて活動中の方々の活躍にご期待申し上げます。

会長職をとかれてはや2か月をすぎ日々仕事の追われておりますが、先日三番目の息子と参加したイベントのことを少し話させていただきます。(ツールドみちのく)というイベントで25年以上前の車でエントリーし、岩手県紫波町から大船渡の進み一泊してまた紫波に戻る一泊二日のレースでした。タイムを競うわけではなく往復400キロの道のりの道々の景色や看板などがクイズになっており、タイムアタックなどポイントを積み重ねて順位を決める競技でした。震災の復興を応援するためのチャリティーイベントでしたが道々に町の人たちが手や旗を振って応援して下さり、かえって恐縮してしまいました。

息子とほぼ三日間同じ車に二人でいると言うのもこの年になるとなかなか無い事でしたし免許取り立ての息子の運転にもひやひやしながらも楽しませていただきました。Y,S のイベントにも子供たちを誘って参加したいなと思わせてくれる3日間でした。



9月強調月間「ユース（地域奉仕事業）」

今月の強調月間は「ユース（地域奉仕事業）」です。ワイズメンズクラブのユース事業は YIA (Youth Involvement and Activities) ワイズが行う様々な事業に若者たちを巻き込む活動の奨励、ワイズ・ユースクラブの育成、ユースコンボケーションの支援等を行う事業。YEEP (Youth Educational Exchange Program) ワイズメン子弟高校留学生交換事業。STEP (Short Term Youth Exchange Program) ワイズメン子弟およびワイズ活動を理解した青少年の短期海外教育交換事業があります。

8月4クラブ合同例会報告

日 時：2016年8月19日（金） 18：30～21：00

会 場：ホテルJALシティ仙台

出席者：小幡・佐々木・鈴木・高松・田中・田村メネ・中川・横倉・吉田

総勢48名

内 容：

8月19日（金）ホテルJALシティにて仙台青葉城クラブ担当のもと開催されました。昨年までは仙台3クラブ合同でしたが、今年度は今年5月にチャーターしました石巻広域クラブを含む4クラブ合同での開催でした。当日は長岡正彦北東部長と井上修三もりおかクラブ会長、井上裕子メネット会長の参加があり、総勢48名で盛大に行われました。

涌澤博メンの司会で開会、加藤重雄仙台青葉城クラブ会長の開会点鐘、石巻広域クラブと合同で開催出来た喜び等の挨拶で始まりしました。長岡正彦北東部長に挨拶を頂き、ゲスト紹介では井上修三もりおかクラブ会長の息子さんとお孫さんの紹介がありました。尾木善宣メンの聖句朗読・食膳感謝と進行し、今年はビアパーティーですと平井幸次郎石巻広域クラブ会長の乾杯で会が進行しました。会も石巻広域クラブ等の方々から新しい風を頂き、仙台広瀬川クラブ菅野健メンのアルトサックスの腕前の披露をしていただきました。楽天イーグルスの大ファンでもある彼、楽天イーグルスの応援歌の演奏では会場も盛り上がり歌声まで聴かれました。

フリースピーチでは平和七夕報告、国際（台湾）大会の報告、YMCA 報告等、会もたけなわ各クラブ対抗プレゼンテーション、他人紹介ではクラブごとにランダムに並び隣の人を紹介する他己紹介、良く知っているクラブメンバーの紹介ですがいざ紹介するとなるとスムーズに言葉が出ない、この試みは新鮮で楽しかったです。スマイルは熊本震災支援に献金されました。

「今日の会が無事開催出来たのもご出席の皆さんのご協力のたまものです。感謝いたします。次回も一人も欠けることなきようお願いして閉会の挨拶とさせていただきます。」吉田一恵仙台クラブ会長の閉会挨拶、閉会点鐘で終了しました。



9月第2例会報告

日 時：2016年9月6日（火） 19：00～20：40

会 場：仙台YMCA会館 会議室

出席者：今澤・佐々木・鈴木・田村メネ・横倉・吉田

- ① 9月例会は今澤さんの国際大会参加報告を中心に、出席会員のスピーチを行うこととする。
- ② 9/17(土)に盛岡で開催される「第20回北東部会&もりおかクラブ10周年記念祝会」には、佐々木・田中・田村メネ・中川・横倉・吉田の6名がエントリー済み。交通についてはYMCAのバスをチャーターし、仙台3クラブ及び石巻広域クラブの皆さんと同乗する。集合場所等詳細は別途周知します。
- ③ 9月理事通信の要点を会長が読み上げ内容を確認する。国際大会に於いて、働きの功績に対し中川北東部直前部長が「エルマー・クロー賞」を受賞した。
- ④ 9/22(水・祝)東北学院大学泉キャンパスで開催されるチャリティーランには、今年も2チームをエントリーする。皆さんの応援をお願いします。例会にて駐車許可証をお渡しします。
- ⑤ 10/20(木)開催のチャリティゴルフには今年も賞品提供として1万円を支援する。
- ⑥ 12/2(金)開催の仙台YMCAクリスマスのキャッチフレーズを募集中です。ひらめいた方は鈴木担当主事までお伝えください。
- ⑦ 国際地域協力募金支援にもなります、十勝の「じゃがいも・かぼちゃ」販売が開始されます。こちらも皆さんのご協力をよろしくお願い致します。別途チラシを配布します。幸い台風による被害はなかったそうです。

第72回国際大会に参加して

今澤 智代

国際大会（台湾）行きをどうするのか大変迷いましたが、仙台クラブから誰も参加する人がいない事を知り参加を決心しました。心に残った事、印象深かった事を書きたいと思います。

8月4日、大会日より1日早く出発、青葉城、広瀬川クラブの方達と合流し、計10人仙台駅から新幹線で出発しました。羽田空港から台北に着いたのは午後3時半頃でした。駅よりバスで観光に出発他クラブの方々と待ち合わせて30名位のツアーでした。観光地「九份」・・・堤灯が灯され幻想的な感じでしたが、急な階段を登って行かなくてはならず、暑い中皆フーフーしながら、日本とは違った雰囲気を楽しんで来ました。

8月5日、朝7時半から観光へ、観光地「金宝山墓園」では文化の違いに驚くほど芸術的でした。「野柳之野」では奇怪岩の大パノラマでした。

午後2時グランドホテルで開会式がありました。フラッグセレモニーは感動的でした。計63カ国のバナーが壇上に並びました。メンバー計27,300人、インドが最多8,900人、韓国5,600人、日本2,300人、ノルウェー1,300人、台湾540人、スウェーデン250人、アメリカ1,100人、シンバブエ1人、マラウィ1人と国際の現状報告がありました。

午後4時からDr.Kuan-Tsae Huang氏の基調講演では「これからはロボットの時代が来ます。ロボットが町を歩く時代が来ます。野菜や花を作る時代になり、健康を保って長生き出来るようになり



ます。ロボットがバスケットボールをし、地域社会に貢献できます。人間としてより豊かに知的に生活でき、平和的に共存できます。手を携り合ってより創造的に生活出来ます。多国籍企業、NPOは、より多く意見交換をして、すべての分野で共存出来るようになるでしょう。」と語られた。午後7時から夕食会。

8月6日、エクスカージョンでそれぞれ観光地へ、19時からはEXPOドームで最後の夜の夕食会、皆盛り上がっていました。日本人200人、全体で800人の参加でした。日本からは折鶴のレイを30本程持って行きました。皆とても喜んでくださったので、もっと多くの方達にあげられたら良かったと少し残念に思いました。「次回又持ってきます。」と片言の英語で約束して、握手を交わしました。

最後に「チーフ・マーシャル」の紹介がありました。日本語通訳者と韓国語通訳者40人位だったと思います。この方達が各国との交流を助けて下さり、この大会を大いに盛り上げたのではないかと思います。素晴らしい企画でした。

8月7日 EXPOドームにて主日崇拜の後、ユースの報告があり、「世界を一つにするために働いて行きたいと思います。IYCを支えていただき有難うございます。」「希望、喜び、平和のためにすべての人々に奉仕します。」との力強い宣言がありました。

それから、忘れてはならない嬉しいことがありました。それは我が仙台クラブの中川典幸直前北東部長がエルマー・クロウ賞を受賞した事です。

最後にPromotion of IC 2018 第73回国際大会主催国、韓国からのスピーチがありました。1,200名の参加を期待したいとのアピールでした。

11時に閉会、午後4時に帰宅の途につきました。



わたしの好きな言葉 「ありがとう」

高松 成士

「ありがとう」と言われると心が温かくなります。言われる側も・・・。「ありがとう」と言われる人でありたい。「ありがとう」と言える人でありたいといつも願い努めています。口先だけである自分に人としての未熟さを感じつつ、「心のある『ありがとう』」を使いこなせる人となれる努力を続けています。

9～10月の主な予定

日 程	内 容
9月20日(火)	仙台ワイズメンズクラブ 第1例会 時間：19：00～ 場所：YMCA 立町会館
9月22日(木)	第22回仙台YMCAインターナショナル・チャリティーラン2016 時間：開会式 10：00～ 場所：東北学院大学泉キャンパス
9月27日(月)	クリスマス実行委員会 時間：19：00～ 場所：YMCA 立町会館
10月20日(木)	第19回仙台YMCAチャリティゴルフ 場所：泉国際ゴルフ倶楽部

編集後記

今年は台風の当たり年。夏が終わったと思ったら、曇りや雨の日が多く、スッキリしない日が続いていますが… 寒暖の差が激しく体調を崩している方も多いようです。どうぞご自愛ください。Y. S